

地域のまつりと子どもたち

昔から地域に伝わる伝統的行事。今も大切に受け継がれているものが数多くあります。

写真は、毎年

4月、今福の菅原神社で行われている春のまつり。新たに小学校へ通い始めた子どもたちの安全を願います。まつり当日、よ



そ行きの服を着て神社にやってくる子どもたちは、少し緊張した様子。みんな静かに宮司の話を聞いています。境内の神楽台では、今福囃子連中が安全祈願の囃子を披露。獅子や狸なまこの舞が登場すると、子どもたちが一斉に集まってきました。この行事は、子どもたちが地元の神社に行き、地元で伝わる囃子などの伝統芸能に触れる地域の文化を理解する良い機会になっています。また、子どもが地域社会の一員として受け入れられるという意味もあります。



秋になると、各地域に伝わるまつりや伝統行事が数多く行われます。これからも地元のまつりを大切に守り、後世に伝えていきたいですね。



市民農園の夏野菜

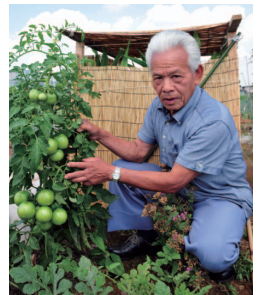
この時期、食料品売場にはいろいろな夏野菜が並び

ます。夏野菜には、汗をかいた体や日焼けした肌に必要なビタミンを多く含むもの、体温を下げる効果のあるものなどがあります。また、旬の野菜は栄養素も豊富で、夏バテ防止にも効果があります。

市民農園でも、今、夏野菜の収穫真っ盛り。市民農園で野菜を栽培している岡島錠之輔おかじまじょうのすけさん(75歳・六軒町)の畑では、ナス、キュウリ、スイカ、トマト、ミョウガ、ピーマン、トウモロコシなどたくさんの夏野菜が取れます。どこに何を植えるか設計図を書き、狭い農園でも日当たりなどを工

夫して大玉スイカも収穫できるとか。「作って食べる楽しみのほかに、農園利用者同士の触れ合いも楽しみの一つです」と岡島さん。

自宅での家庭菜園やプランター菜園など、限られたスペースでの栽培も工夫のしがいがあり楽しいかもしれません。みなさんも「農」のあるくらし、始めてみませんか。



東北復興支援・福島県産農産物P R販売

日時…8月23日(休)、午前9時30分～午後1時
(売り切れ次第終了) 会場…市役所本庁舎前

編集後記

どんぐり

一番街の蔵造り資料館の隣にオープンした「ぶらっと」。町並みや蔵造り、周辺施設の紹介や町歩きに関する情報がそろっています。重要伝統的建造物群保存地区についてのパネル展示や、町を歩きながらクイズに回答する探検クイズ、モデルコースを巡る散策マップがあります。昔の写真を並べて町並みの往時をしのぶコーナーも。ぜひ一度のぞいてみてください。

開館時間：午前9時30分～午後4時30分

休館日：休日を除く月曜日、土・日曜日を除く休日の翌日、年末年始、館内整理日

